



東稲ニュース

第 146 号

早稲田大学校友会東久留米稲門会

2026 年 3 月 10 日発行
発行責任者 山口 謙二
編集責任者 片平 るみ
E-mail: oyamasahiro1130@gmail.com
http://higashikurume-toumonkai.com/
事務局 大矢 真弘 TEL042-475-8532

東久留米稲門会第 32 回定時総会のご案内

東久留米稲門会 会長 山口 謙二

会員の皆様には日頃当会の諸活動に積極的にご参加頂き、且つ多大なご支援を頂戴致しまして誠にありがとうございます。「第 32 回定時総会」を下記要領で開催致しますのでご案内申し上げますと共に、多くの皆様のご出席をお願い致します。本年ご卒業後 60 年をお迎えになる会員が 4 名様いらっしゃいますので、恒例のマグカップ贈呈を行います。

当会は早大出身者約 120 名を擁する親睦団体で、16 のサークル・部会で趣味・運動を楽しんでいる会です。また映画観賞会を年 4 回開催し、毎回 200 名近いお客様に楽しんで頂いております。

校友の皆様には例年この時期に東稲ニュースでご入会をお誘いしています。ホームページも開設していますので、活動内容をご覧の上、ご入会をご検討頂ければ幸いです。新規ご入会・再度のご入会大歓迎致します。

第 32 回文化講演会・定時総会・懇親会のお知らせ

日 時 : 令和 8 年 4 月 18 日 (土) 午後 2 時 00 分

場 所 : 成美教育文化会館 1 階 ギャラリー (東久留米市本町 8-14 TEL042-471-6600)

文化講演会 : 午後 2 時 00 分

講演者 西谷公明氏 (エコノミスト、元国際経済研究所取締役・理事)

演題 「ウクライナ戦争—和平の行方」

定時総会 : 午後 3 時 40 分

議題 2025 年度事業報告

2025 年度収支報告

2025 年度会計監査報告

2026 年度事業計画

2026 年度収支計画

その他



懇 親 会 : 午後 4 時 45 分 1 階ギャラリー 会費 4000 円

*校友の皆様へ

東久留米稲門会 入会のお勧め

東久留米稲門会は、今年で設立 32 年。早稲田を卒業して東久留米に住み、既に仕事をリタイアした方や、まだ現役で働いている方が共に「心のふるさと早稲田」を胸に刻んで集まり、年 3 回の懇親会、趣味や運動の各部会・サークル活動を楽しんでいます。「東久留米稲門会に入って良かった！稲門会は面白い！」という声が多く、多くの会員から聞かれるのは次のようなことからです。

<1> 地元で同窓の友人ができる。

<2> 部会・サークルが多くあり、同じ趣味を持つ人と仲間になれる。

<3> 新年会、総会懇親会、秋の懇親会では、飲食の中で親交を深められ、早稲田の校歌を学生時代に戻ったように、全員で歌うことができる。

早稲田は一生楽しめます。地元同士のお仲間になりませんか。校友の皆様のご入会を心からお待ちしております。

会員になると・・・東久留米稲門会の会員として登録され、奇数月 10 日発行の「東稲ニュース」及び各部会の案内チラシが各地区のポストマンより宅配されます。毎年 7 月に発行する新年度会員名簿（規約等を含む）が配付されます。また当会主催の総会、秋の懇親会、新年会の案内の他、太極拳、囲碁、俳句、書道、バドミントン、ソフトボール、ボッチャでは、同趣味の仲間と楽しみながら親睦を深め、技量の向上も図れます。女性サークル、ウォーキング&山歩き、ゴルフ、グルメ、カラオケ、コントラクトブリッジ、スポーツ観戦、芸術鑑賞、及び映画鑑賞会に何時でも参加できます。

*校友・会員の皆様へ

早稲田大学校友会 入会のお願い

早稲田大学校友会会員を中断している、あるいは未入会の方、校友会費（5,000円）のほとんどは次代を担う早稲田大学奨学生を応援するために使われております。母校、早稲田大学校友会への入会をお願いします。

*会員の皆様へ

東久留米稲門会 会員継続のお願い

2026年4月より新年度になります。2026年度(4月より1年間)も引き続き東久留米稲門会の会員継続をお願いいたします。

*東久留米稲門会年会費の振込手続

年会費は 3,000 円です。同封の払込取扱票(青色)を使用して最寄りの郵便局から 5 月末日までに、お振込みください。なお、総会にご出席の方は受付の際 3,000 円をお支払いいただく方法もございます。(郵便局の窓口での支払いは送金手数料がかかります。)

なお 11 頁東稲広報室に、ゆうちょ ATM を使った口座間振替の方法をご案内しております。

*総会出欠返信用はがき

同封のはがきに出欠の他、必要事項をご記入の上、3月30日(月)までにご投函くださいますようお願いいたします。

会の告知板

【部会予定】

3月	24日	(火)	ウォーキング	「観桜会」	多摩湖自転車道から小金井公園へ
4月	5日	(日)	臨時役員会	16:00	生涯学習センター
4月	7日	(火)	稲門会コンペ		玉村GC
4月	18日	(土)	第 32 回定時総会	14:00	成美教育文化会館
5月	9日	(土)	マグカップの会	13:00	成美教育文化会館
5月	28日	(木)	映画鑑賞会	14:00	成美教育文化会館

<各部会定例活動一覧>

部会	3月				4月			
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所
女性カール	11	水	10:00	中央町地区センター	9	木	10:00	中央町地区センター
書道	8	日	12:40	生涯学習センター	12	日	12:40	生涯学習センター
俳句	22	日	13:00	生涯学習センター	26	日	10:00	生涯学習センター
囲碁	22	日	13:00	中央町地区センター	26	日	13:00	中央町地区センター
太極拳	14	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	4	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	21	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	11	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	28	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	25	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
バドミントン	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター
ソフトボール	23	月	11:00~13:00	南町運動広場	13	月	11:00~13:00	南町運動広場
	30	月	11:00~13:00	南町運動広場	27	月	11:00~13:00	南町運動広場
ボッチャ	2	月	11:20~13:30	東久留米スポーツセンター	6	月	13:00~15:30	東久留米スポーツセンター
	14	土	13:00~15:30	東久留米スポーツセンター	11	土	11:20~13:30	東久留米スポーツセンター
					20	月	11:20~13:30	東久留米スポーツセンター
					28	火	11:20~13:30	東久留米スポーツセンター
Cブリッジ	6	金	14:30~17:00	東部地域センター	3	金	14:30~17:00	東部地域センター
	13	金	15:50~18:50	生涯学習センター	10	金	15:50~18:50	生涯学習センター

会の報告

◎東久留米稲門会新年会

1月24日(土)13時30分より成美教育会館にて東久留米稲門会新年会が開かれました。参加者は、約50名と、例年よりもたくさんの方々にご出席いただきました。会は、山口会長の挨拶で幕開け、「一(読)、十(笑)、百(吸)、千(字)、万(歩)の長寿法」が紹介されました。

受付時の抽選で決められた席での会食、懇談が一段落した後、新入会員の岡田泰昌さんの挨拶、市村桃子さんの紹介があり、続いて、山縣俊夫さんのフルート演奏が行われました。演目は、『春の海』、宮城道雄、『荒城の月』、滝廉太郎、“Everything”、ミーシャ、『千の風になって』、秋川雅史、でした。見事な演奏でした。

その後、参加者全員が楽しみにしている「ビンゴ大会」が行われました。ビンゴ賞品は、会で用意した一位～三位までの商品券、皆様から頂戴した品に加え、昨年に続き、高柳康夫会員からご寄付いただいた図書カード¥2,000×5人分でした。



ビンゴ一位は
中村敏明さん、
二位は佐藤一郎
さん、三位は有

賀千歳さんでした。



閉めは恒例の、大矢真弘事務局長による「校歌斉唱」で、楽しい新年会を終えました。

片野 尚樹 記

◎第5回役員会報告

2025年度第5回役員会が2月1日(日)16時～生涯学習センターにて開催された。

<議事録概要>

以下の事項について報告や意見交換が行われた。

1 新年会の振り返り

- ・料理が少し多かったのではないかと。
- ・ビンゴの時に全員に景品が無くて良いのではないかと。
- ・ビールをもう少し増やせないかと。

2 第32回定時総会について(成美教育文化会館 1階ギャラリー)

(1) タイムスケジュールについて(4月18日(土))

講演会: 14時00分～15時30分

総会: 15時40分～16時30分

懇親会: 16時45分～18時30分

(2) 文化講演会 司会 茅野

講演者 西谷公明氏(エコノミスト、元国際経済研究所取締役・理事)

演題 「ウクライナ戦争ー和平の行方」



(3) 定時総会 司会 片平副会長 議長 山口会長

議題	①2025年度事業報告	大矢	④2026年度事業計画	大矢
	②2025年度収支報告	金子	⑤2026年度収支計画	大矢
	③2025年度監査報告	松崎	⑥その他	

(4) 懇親会 16:45～18:30 司会 大矢 *会費 4000円

*マグカップ贈呈・・・4名(1967昭42年卒)

栄田 征子氏 川瀬 晃氏 長谷山 勝美氏 古市 侃氏

*来賓祝辞: 三田会・西東京稲門会

3 次年度予算関係案について

事業計画案、予算案とも提案通り、総会に提出することとした。

4 映画鑑賞会

2月26日(木)「メリーポピンズ」(5/28(木)、9/25(金)、11/26(木))の予定。

5 今後の役員会

4月5日(日)・6月7日(日)・8月2日(日)・10月4日(日)・12月6日(日)

*会場の都合等で変更の可能性もあり。

6 広報関係

東稲ニュースー記事の募集、印刷日時等

原稿締切: 2月25日(水) 印刷日: 3月5日(木)15時～、作業16時～

7 サークル・部会関係

・囲碁部会の件 小平・東村山 両稲門会囲碁部と合同で実施できることになった。

・ウォーキング&山歩きの件 2026年3月24日(火)花見を開催。担当: 山口・大矢

*下見の日程 2/16(月)・・・山口、有賀、別処、大矢、他

・マグカップの会の件

國米氏より、2026年5月9日(土)に実施予定とのこと。(3月の東稲ニュースで案内)

・次回役員会について

2026年4月5日(日)16時より、生涯学習センターの予定

未入会の校友のみなさま、部会未参加の会員のみなさまへ！

東久留米稲門会 部会一覧

東久留米稲門会には、下記のような部会・サークルがあり皆様をお待ちしております。当会会員になれば、いずれのサークル・部会にも参加することが可能です。定例で活動しているもの、開催の都度お知らせをして参加を募る形の会、等々盛りだくさんの機会を設けています。会員全体が集まるのは、1月の新年会、4～5月の総会・懇親会、秋の懇親会と年に3回の機会がありますが、活動の中核をなすのは部会活動です。是非、ご興味のある部会にご参加ください。大歓迎いたします。

部 会 名	活 動 内 容	連絡先 (部会長)
女性サークル	女性サークルは、東久留米稲門会の女性会員のための部会で、女性会員の貴重な交流の場となっています。月に一度の読書会、年一回のランチを兼ねて名所旧跡等へ出掛ける活動のほか、年末には親睦を深めるランチ会を行っています。読書会は日本古典文学を題材とし、誰でも分かる読み易い本を使用し、過去には「竹取物語」「平家物語」「紫式部日記」等々を読みました。当部会ではすべての女性会員に活動のご案内をしています。女性校友の皆様のご入会をお待ちしています。	坂本洋子 080-3404-5718 
囲碁	コロナ禍以降、街の碁会所が減少しほぼゼロに近い状況にあります。そんな中、我が囲碁部も年齢によるメンバーの減少もあり今後の課題に取り組んでおります。一つは 近隣の稲門会囲碁部会との交流。具体的には東村山市と小平市の稲門会との交流です。東村山市はメンバーは10名ほどですが月一の活動には約5～6名の参加者。当会から1～2名参加して交流戦を行っております。小平市の方は毎週水曜日に例会があり、級位者が多いのが特徴です。ただ毎週の例会というのは素晴らしいことだと感じています。級位者が囲碁を覚えて強くなるためには月一では無理なのです。先先ですが、清瀬稲門会などにも門戸を広げたいと考えています。二つ目は初心者大歓迎。稲門会という枠も外して広く囲碁のすばらしさを広げていきたい。そのために東久留米市の市報や地区センター内での広報などに取り組んでいます。小中学生やボケ防止のためにも囲碁を覚えてみたい、という方を募集していきます。従って、将来的には月に4日の開催も視野に入れていきます。囲碁をやりたい、もしくはやりたいと思っている人がお近くにいたならば、是非ご紹介くださいませ	中村敏明 cooky1011_0311@ yahoo.co.jp 090-6562-7677 
ゴルフ	ゴルフ部会と言っても会費も制約もなくゴルフ好きな会員と一緒にゴルフを楽しむ会です。平成10年に発足し平成15年までは春・秋に稲門会コンペを、平成16年からは東久留米三田会との対抗戦も春・秋開催となり年4回のコンペを開催しております。現在までに実施した稲門会コンペは50回、三田会との対抗戦も30回以上となります。 現在の部会の悩みは高齢化に伴い、参加者が減っていることです。それでも女性、若い会員の新規入会者もあり3組でのコンペは開催できています。さらに盛会となるために新規会員、稲門会以外の校友、ご家族の参加も歓迎しますので、気楽に参加してください。	金子孝司 090-2626-3506 cgm.knk@ gmail.com 
俳句	俳句を始めよう 1 俳句を詠むために準備するもの：「歳時記」・(季語辞典)と俳句専用ノート 2.季語を知ると世界が広がります。3月の季語：東風、あたたかし、ぬくし、春塵、春疾風、木の芽時、鳥雲に入る、蛇穴を出づ、雪解、初雷、雁風呂、涅槃西風	橘 優治 090-4718-0301 padre.de.leon@ nifty.com

	<p>3.自分自身にあった事柄や目にした物や風景を切り取って、五七や七五に表現して季語と組み合わせてみてください。</p> <p>4.季語を使って俳句を詠むと、自然や社会の景色を見る目は一変します。季語があることで、人と人が深く共感しあえます。句会に参加して共感の世界を楽しもう。</p> <p>5.俳句を始めたい方、句会への参加をお待ちしております。現在、男性会員 3名、女性会員 4名です。</p> <p>6.句会開催日時・場所:第3日曜日 10時から12時生涯学習センターにて 冬瓜のごろり寝転ぶ無人棚 橘優治</p>	
書道	<p>毎月第二日曜日午後生涯学習センターなどで約3時間部会を開催している。お習字はひとりで何時でも始められます。時間つぶしに最適必ず上達します。年3～4回書道展見学の他今年は練成会(四万温泉)を予定しています。まずは初級者から上級者まで和気藹々、切磋琢磨の教室見学をお勧めします。</p>	<p>平山十方(正徑) 090-5326-8026 mx3hirayam@m8.dion.ne.jp</p>
太極拳	<p>中国伝統の「24式太極拳」を中心に稽古しています。入念な準備体操、様々な呼吸法を取り入れ、美しい姿勢を軸に、無理なく身体を動かして、今からの人生の基礎体力を養い、健康の維持・増進に役立てたいと願っております。稽古以外では、3月に桜花を愛でながらの宴、9月の周年記念パーティーで楽しく語らいます。</p> <p>【稽古】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 毎月土曜日 3回 (年度初めに確定) 2. 時間 10時～12時 3. 場所 成美教育文化会館 4. 会費 入会金 1,000円 参加の都度 500円 5. 準備 運動のできる服装・できれば底の薄い靴・飲料水 	<p>渡辺真司 042-478-6023</p> 
グルメ	<p>グルメの会場を決めるのは、なかなか難しい面がありますが、会員及び校友の皆様が、少しでも満足できる店を案内したいと思っています。具体的には年2回20人ほどの参加で、5000円程度の昼食会を予定しています。素敵なお店がありましたら、是非ご紹介をお願いします。</p>	<p>吉田清郎 042-424-8090 hibari_y@ybb.ne.jp</p>
ウォーキング & 山歩き	<p>3月の花見他年に数回程度実施します。実施曜日は、特に定めません。参加費は、200円程度(下見費用、資料代)。希望があれば、予めご連絡をお願いします。</p> 	<p>有賀千歳 090-3107-4367 info.caruga@ymail.ne.jp</p>
カラオケ	<p>今年のカラオケ部会も、7月と12月の火曜日の年2回、東久留米駅近くのカラオケスナックでの開催予定です。「もっと回数を」というご要望もありますので、現在検討中です。部会は、食事をしながら、飲み放題で会費5,000円です。毎回参加者は12・3名ぐらいで、各自自分の大事な歌・新しくチャレンジしたい歌から3曲(前回は4曲、念のため4曲目も用意して下さい)を選んで頂き、上手も下手も関係なしに健康に良い大きな声をお腹の底から出しカラオケを大い楽しみ、稲門会の仲間との親睦を深めています。常連の方はもちろん、初めての方もお気軽にご参加下さい。</p>	<p>後藤秀作 070-2621-6822 shu.goto1949@gmail.com</p> 
スポーツ観戦	<p>春秋の野球早慶戦とラグビー観戦が主体で、部会員としての登録は不要です。東稲ニュースとチラシでその都度ご案内致しますので、ご都合がつけばご参加下さい。事前予約が必要な場合は観戦希望者を募って手配します。昨年野球は春優勝、秋二位を果たし、ラグビーは決勝へ進出しましたが、日本一を逃しました。今年は両競技とも頂点に立ってくれるものと大いに期待しています。観戦後地元へ戻り祝勝会(or 残念会)を行って一層親睦を深めています。</p>	<p>山口謙二 yiu23466@nifty.com 042-425-2915</p> 

<p>諸芸術鑑賞</p>	<p>当会は、毎年新春に開催される早稲田大学交響楽団のニューイヤーコンサート(練馬稲門会主催)を鑑賞することを中心とした会です。プロの指揮者や、オペラ歌手を迎え本格的なオーケストラの演奏に、当東久留米稲門会より 30~40 名の方がリピート鑑賞しています。(早稲田大学交響楽団は創部 110 周年を迎えた大学公認の楽団で、部員は 300 名が所属、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団等の世界一流アーティストとの共演や、16 回目の海外公演ドイツ、オーストリアでは太鼓ユニット英哲風雲の会と共演し好評を博す等、多彩な活動をしている。)</p>	<p>小野泰右 090-7251-0648 t_ono_1120@yahoo.co.jp</p> 
<p>バドミントン</p> 	<p>毎週金曜日の午前 11 時から午後 1 時の 2 時間、「東京ドームスポーツセンター 東久留米」でゲーム形式の練習を楽しんでいます。部会員は、女性 6 名を含め 18 名です。基本をしっかり教えてくださるコーチの他は素人ばかり、毎週 約十名が自由に参加しています。1 回毎にコートの使用料やシャトルの消費費として 200 円の費用が掛かりますが、上履き用の運動靴をご持参いただければ、部会のラケットを使用することもできますので、どうぞお気軽にお試してください。健康維持にはちょうど良い運動になるはずです。</p>	<p>坂井淑晃 sakaiy@jcom.home.ne.jp 090 3223 9447</p>
<p>ソフトボール</p>	<p>若かったあの頃、華麗に動かした肢体、パワー満点のスタートダッシュ……そうはいかない現実！！でも・でも、青空の下、思い切り、少し加減しながら楽しく体を動かしていきましょう。毎回練習と紅白戦を楽しんでいます。純白の下地に、胸に輝くエンジの "W" そろいのユニフォームでいざ出陣。</p> <p>『活動』</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 毎月第二月曜日、第四月曜日 (2 か月前にグランド予約確定) 2. 時間 11 時~13 時 3. 場所 南町運動広場 (東久留米市南町 1-8) 4. 会費 入会金 1,000 円 参加の都度 200 円 5. 準備 運動靴、運動のできる服装、飲料水 (金属製のスパイクシューズは使用不可) <p>グローブをお持ちの方は持参ください。用具の準備はできています。 ※猛暑日、寒冷期間は休みます。</p>	<p>渡辺真司 042-478-6023</p> 
<p>マグカップの会</p>	<p>学部卒業後 60 年以上の人の集まりです。人生それぞれの経験、識見、風格など持ち味を持ち寄りおおいに談論風発する会です。健康上もプラス。希望者によるまとまった「20 分スピーチ」もあります。若い人にも門戸を開放しており、入会自由。年 4 回 (2. 5. 8. 11 月の第 2 土曜午後 1 時から) 開会。</p>	<p>國米家巳三 042-474-1119</p> 
<p>ボッチャ</p> 	<p>設立後 3 年の、部会の中では、若い部会です。一昨年 6 月の東久留米市の大会では優勝し、10 月の市町村大会予選に出場し準優勝しましたが、昨年は小学生を含む家族等若いチームが台頭し、決勝までは進めずリベンジを図っています。一方楽しんで部会に参加することも大切にしています。現在部員は 16 名ですが、12 名前後で月 2 回程度練習していますが、大会が近づけば練習日を増やします。若者から高齢者まで参加できる運動量の少ないスポーツで最近では全国的に人気を広まっています。部員も新しく始めた人が多く、直ぐに慣れますので安心して入会ができます。</p>	<p>高橋哲男 bente-takahashi@jcom.home.ne.jp 042-474-2366</p>
<p>コントラクトブリッジ</p>	<p>「コントラクトブリッジ」というカードゲームで日本ではマイナーなゲームなのでなじみのない方が多いと思いますが、知的スポーツとして 2023 年のアジア大会の種目になりました。東久留米稲門会で 2023 年 6 月から活動を開始し、ようやくゲームができるようになってきました。会員は女子 5 人、男子 5 人で 2 回/月の</p>	<p>金子孝司 090-2626-3506 cgm.knk@gmail.com</p>

	<p>開催です。皆様の入会を歓迎いたします。どんなものか見学だけでも来ていただきたいと思います。</p> <p>(会合)</p> <p>1. 日時：第1 金曜日 14時30分～17時 場所：東部地域センター</p> <p>2. 日時：第3 金曜日 15時50分～18時50分 場所：東久留米生涯学習センター</p> <p>*変更になる場合があります。(東稲ニュースに掲載)</p>	
--	--	---

東久留米稲門会としての活動

<p>映画鑑賞会</p>	<p>諸先輩が平成14年11月に16mmフィルムで第1回の鑑賞会を開催して以来回を重ねて、昨11月に第78回となりました。役員が主体となって運営しており、原則5・9・11・2月の最終木曜日に成美会館で開いています。市民の皆様にもすっかり親しまれていて毎回200名を超える方々が来られます。お名前をご登録頂いた方へお出しする葉書代として100円のカンパをお願いしています。ヨーロッパ映画・アメリカ映画を中心に、その都度役員が頭を悩ませつつ皆様に喜んでいただけそうな作品を選んでいますので、会員及び校友の皆様のご来場をお待ちしています。(会員・校友はお名前登録不要です。基本的に入場無料です、為念)</p>	<p>山口謙二 yiu23466@nifty.com 042-425-2915</p> 
--------------	---	---

部会だより 【活動報告】

＜ニューイヤーコンサート＞

1月14日(土)、恒例の早稲田大学交響楽団練馬稲門会ニューイヤーコンサートが練馬文化センターで開催され、東久留米稲門会からは39名の方が鑑賞された。曾我大介指揮、ソプラノ高橋維、早稲田大学法学部出身で初の女性真打ち桂右團治を語り部としてゲストに迎え、グリーグ作曲「ペールギュント」を圧巻の演奏と語りで満席に近い聴衆を魅了した。



尚、練馬稲門会より多数購入のお礼として贈られたチケット1枚分(3,500円)は参加した皆さんの賛同を得て、東久留米稲門会へ寄附いたしました。

小野 泰右 記

＜スポーツ観戦部会＞

春季リーグ戦の日程はまだ連盟から正式に発表されていませんが、早慶戦は5月30日(土)、31日(日)の予定です。今春は5月31日(日)に観戦を予定しています。正式に日程が発表されれば5月10日号の東稲ニュースおよび「チラシ」でお知らせしますが、チラシから本番まで日程がタイトですので、本号にて予めお知らせする次第です。観戦ご希望の方は「随時」幹事山口までメールなり、電話なりでご連絡下さい。予め人数を把握しておきたいと思います。例年早慶戦の入場券は事前予約制で、且つ売り出しが5月15日頃で手配の日程が厳しいので早めに準備したいと考えています。宜しくご協力ください、お願いします。

山口 謙二 記



<グルメ部会>

冬のグルメ部会報告 期日 2月6日 金曜日
神楽坂「花かぐら」にて開催。ブリッジ部会とバトミントン練習日と重なり、いつもの常連の方の参加はありませんでしたが、3組のご夫婦の参加があり14名での開宴となりました。当日はお天気は快晴、東久留米駅で集合し有楽町線直通で飯田橋駅に到着し徒歩4分、おひなさまの季節なので雛飾りの客室での開宴となりました。花かぐら弁当が出されて、もう



一品提供され、ワインで乾杯、歓談、ビール、お酒熱爛で大いに盛り上がりました。その後食事コーヒー、デザート中締めとなりました。若い方にはちょっと物足りないと思われそうですが、お年寄りの方は大満足して頂けると思いました。会計となり1人4000円少しオーバーするかなと思っていましたらピッタリと収まりました。二次会は、ひばりが丘駅近くの居酒屋、まめたい商店で7名にて開宴となりました。次回は川越の料亭「山屋」辺りにしようかなと思っています。

吉田 清郎 記

<俳句部会>

第305回 1月18日(日)

兼題： 寒雀・初の付く言葉 他当季雑詠二句

<高点句>

知るよりも知らずの幸や寒牡丹 川島知子
書き初めの「希望」の満つる体育館 片平るみ

<自選一句>

正月や子等の名を書く祝箸 上原徹也
足音にちょっと跳ねるや寒雀 三浦洋子
春の海水平線をひとりじめ 横田慧子
ちよいと踏むぱりぱりぱりと初氷 橘優治
膨らんで何が不満か寒雀 馬場清彦



第306回 2月15日(日)

兼題： 耕す・旅(を感じる句) 他当季雑詠二句

<高点句>

耕して耕して土守りけり 橘優治
地球儀を回し思案の春の旅 川島知子
春兆す夢を詰め込む旅鞆 片平るみ

<自選一句>

駅前の花屋閉店春寒し 三浦洋子
下萌ゆるアイアンショットのターフ跡 上原徹也
ご利益を疑いながら恵方巻 馬場清彦



片平るみ記

<書道部会>

書道部会は年に3~4回読売書法展などの書道展の見学を行っている。今回は書道研究書聖会発行の「書聖」を教材として使用していることから1月23日第53回書聖展の見学を行った。

平山 正経 記



第53回書聖展が上野の東京都美術館でありました。我らが師匠平山十方先生が出品されていると言う事で、書道部総勢9人で1/23(金)に鑑賞に行つて来ました。十方先生の解説を聞きながらじっくり作品を鑑賞し、その後は恒例のお食事会。ライオンに行き美味しい生ビールとランチを頂き帰路につきました。書聖は書の団体の一つで、十方先生が所属していらっしゃいます。三田会の佐竹さんがすでに入っていますが、この度大矢さん、高橋さん、そして私が入会しました。昨年度展に入賞された平山十方先生にご指導

を頂ける事に感謝しつつ、これからは級や段を目指して書に勤しんで参る所存です。

大塚 和恵 記

部会だより 【今後の予定】

<ウォーキング & 山歩き部会>

3月24日(火) 昭和記念公園にて花見

9:15 東久留米駅改札口集合 久米川駅から多摩湖自転車道へ

途中萩山公園、小平ふるさと村等を経由して小金井公園にて昼食。

詳しくは、同封のチラシをご覧ください。



<マグカップの会復活! 奮ってご参加を>



コロナ禍のため長い間休眠を余儀なくされてきた「マグ・カップの会」を、来たる5月9日(土)の午後1時から成美教育文化会館・3階で復活開催します。コロナはいまなお全国で年間数万の犠牲者を出すほどで、猛威は衰えていません。まだまだ油断はできませんが、一方で「マグ・カップの会」はこれ以上の休会を許されないとこにきています。5月の会には、皆さん奮ってご参加くださるようお願いいたします。

國米 家己三 記

東稲広報室

<スポーツ保険について>

この保険は「公益財団法人スポーツ安全協会」が運営している保険です。稲門会の活動としてスポーツ等を行う際、①障害保険 ②賠償責任保険 ③突然死葬祭費用保険 の三点が補償されます。スポーツ活動中に限らず、往復での事故もカバーされます。保険料は65歳以上で年に1200円、補償内容の一

例になります。通院1回につき1000円の補償金が支払われます。加入をお考えの方は、大矢事務局長までご連絡ください。

片平 るみ 記

<新入会員です>

岡田 泰昌さん S52 政経 滝山在住
友野 信さん S58 一文 浅間町在住

<清瀬稲門会主催の「オペラ鑑賞会」のご案内>

- ・日時 4月12日(日) 13:00開場 13:30分開演
- ・場所 アミューホール(清瀬駅北口徒歩1分)
- ・演目 「アイダ」(ヴェルディ) 2006年ミラノ・スカラ座
- ・入場無料ですが資料を頂けるので200円のカンパをお願いします。



(当初2月8日開催の予定でしたが、会場が選挙の投票会場になった為、延期されました。)

山口 謙二 記

<住所録非表示について>

今年も7月の東稲ニュースとともに、会員住所録をお届けいたします。皆さまの中に、住所・電話番号・卒業年度・卒業学部などを非表示にしたいご希望があれば、事務局の大矢真弘までお知らせください。

<訃報>

荻草 正守 会員 2月3日 ご逝去 囲碁部の部会長を長年にわたり務めてくださいました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

<年会費 3,000円…送金手数料の削減について>

ゆうちょ銀行では2022年から『硬貨取扱料金』が新設され、窓口現金送金では硬貨扱が発生し手数料(¥100~313)が高くなります。下記の要領でATMを使ってお持ちのゆうちょ通帳またはキャッシュカードからこの青紙の振替口座、または稲門会口座へ送金されますと最安の100円です。

なお、ご自身の年会費の支払状況のご確認、あるいは振込票の必要な方は事務局または会計係にお問合せください。また「事務局」「会計係」「東稲ニュースの配達係」にご一報頂ければ会費の現金集金に伺います。

1. ゆうちょATMの画面操作⇒振替口座へ送金する場合

- ①「ご送金」を選択(3段目) ②「ゆうちょ口座にご送金」を選択(2段目)
- ③「通帳またはカードを入れる」 ④「暗証番号」をキーボタンで入れる
- ⑤「記号」…001006をキーボタンで入れる(確認する)
- ⑥「番号」…11607をキーボタンで入れる(確認する)
- ⑦「金額」…3000円(円も)をキーボタンで入れる(確認する)
- ⑧「お名前の確認」⇒「はい」を押して終了 ※「メッセージ…(有料)」は押さないでください。

2. 貴通帳から⇒東久留米稲門会口座へ 直送金する場合

「記号」…10000 → 「番号」…23286841 → 3,000円

<令和8年新年会 特別会計 収支報告>

(1月24日土)開催の新年会の収支を報告いたします。

【収入】 会費:186,000円 会費45名×4,000円+カンパ6,000円
【支出】 飲食費:171,880円 ビンゴ景品代他:12,220円

会場、備品費、他：9,050円

合計：193,150

【収支】 7,150円の不足・・・「イベント補助金」から補填しました。 会計係：金子 孝司 記

<会員リレーエッセイ> ～噴水広場～

映画と私

S49 文学部卒 小野泰右

最近観たい映画があまり無く映画館へ足が遠退いていた。昨年6月に封切られた李相実監督の「国宝」がロングランを続け、実写映画部門で最高の興行収入を更新しているとの記事を見て、久しぶりに映画館に出かけた。

なるほど！これ程引き込まれて観た映画はいつ以来だろう。監督、映像、脚本、役者、その他のスタッフ全員が同じ方向を見て熱量を上げて仕事をしなければ完成出来ない映画であることは間違いない。3時間の上映時間があつという間にすぎた。歌舞伎と云う閉鎖的な伝統芸能の世界に飛び込み、人間国宝まで上りつめた男の一生をこれだけ美しく丁寧に、かつ濃密に映画化したことに驚きと、感動を覚えた。李相日監督の演出力と映画作りにかかる執念を感じた。主演の吉沢亮と横浜流星の演技も素晴らしく、特に歌舞伎「二人道成寺」を踊るシーンの二人は本物の歌舞伎役者の女形かと錯覚する程の演技だった。



この役作りの為、準備段階で撮影の1年以上前から女形役者としての踊りを習っていたそうだ。吉沢は「いくら稽古をしても女形特有の動きができず、撮影に間に合わない」と絶望感にさいなまれたそう。それほどまで二人に鍛練をさせ、歌舞伎の女形の役に成りきらせた、李相日監督の熱量はいかばかりかと思う。このような映画に出会え、素晴らしい時間と感動を共有できる幸せをしみじみと感じた。映画への熱き想いを改めて思い出させる一日だった。本当に良い映画は半年経とうが観客は見に来る。本文をご覧の皆さんも映画館に足を運び、濃密で圧倒的な映像体験を試みたら如何でしょうか、映画と歌舞伎の面白さが詰まっています。

私はいつ頃から映画を観るようになったのだろう、、、。

私の生家は九州の大分市にある塩九升町商店街で、祖父の代から金物屋を営んでいる商家だった。衣食住様々な商店が建ち並ぶ長さ300m位の商店街の真ん中あたりに「大分東映」通称トウゲキと呼ばれる封切映画ではない、古い映画の上映館(二番館と云われる映画館)があった。テレビが無い70年前は、庶民の娯楽といえば映画であり、地方の市でも各商店街ごとに映画館がある時代だった。私が幼い頃、母親に連れられトウゲキでよく映画を見たいが、ほとんど記憶にない。そのトウゲキの前に幼なじみの加藤君の家が営むお茶屋の「香炉園」があった。当時小学1年で同じクラスになった私と加藤君が映画を観るには、小人料金が必要だった。お金の無い2人が映画を観るにはと、悪知恵を絞り、考えついたのが、加藤君の妹を利用する方法だった。未だ3才の彼の妹は映画館へは無料で入れた。彼の妹を連れ出し、我々は付き添いのような顔をして無料で中へ通して貰う方法を考えた。切符切りのお姉さんに見て見ぬふりをして頂き、ただで通してもらえた。今から思えば、同じ商店街のお仲間のワルガキ二人と云う事で多目にみて貰ったに違いない。人々がゆったりと暮らした古き良き時代だった。その頃よく見た映画は嵐寛寿郎の「鞍馬天狗」や、大川橋蔵の「新吾十番勝負」、中村錦之介の「笛吹童子」などの

チャンバラ時代劇が多く、正義の味方が悪人を切りまくる格好いいヒーローに憧れて見ていた。

映画を作品として明確に意識したのは、小学校4年生の頃、父親のお供で小倉まで行った折、黒澤明監督の「用心棒」を見た時だった。リアル感溢れる立回り、殺陣音、実際に肉がたちきれる音、切られた腕がころがり跳ぶ演出、白黒画面ながら迫力に溢れ、映画の中の寂れた宿場町に吹く空っ風や砂ぼこりの中に、自分が居る様な感覚に陥り、黒澤映画に呑み込まれてしまった。今まで見てきたチャンバラ映画とは全く違う映像世界を感じた瞬間だった。

映画は観客にとって受け身の芸術鑑賞である。監督を始め脚本家、カメラマン、役者、音楽家、その他大勢のスタッフの協同作業により作り上げられた作品を見て、何を感じて共鳴することができるのか、その感性を受け止めて自身で評価する芸術であり、エンターテインメントだと思う。絵画や写真、書などの作品を見て作者の感性を感じとり評価するものと同じだろうと思う。

私はこの後中学、高校、大学と映画を良く見る様になった。高校一年生の時、応援部の映画好きの友人との会話の中で「人は続けて何本迄映画を見れるのか、試してみよう」と言うことになった。5月の連休中、食事は映画を見ながら食べることにし、初日は朝9時から夜9時迄映画館をはしごして7本を見た。翌日も9時から見始め5本目を見てる途中で、友人が鼻血を出し敢えなくダウン。我々の連続観映記録は2日で12本だった。

私の大学進学のための目的は、親元を離れ、大学の4年間を映画や演劇、歌舞伎に、コンサート、寄席等々を観て、それまで受験勉強を強いられ、制限された生活から開放され、思い切り自由な時間を過ごす事にあつた。将来は映画関係の仕事に就ければ良いなど、漠然たる夢を見ていた。元来、勤労意識の低い私には、映画監督の様な緻密で骨の折れる仕事はできないとは思っていた。映画関係の雑誌社か、映画会社の社員など、映画を沢山観る機会が出来る楽しい仕事があれば良いなど非常に甘い考えに酔っていた。

念願の早稲田大学への入学が叶い、親元から離れ下宿先に越して来た私は、親からの仕送りだけでは足りない、自由な時間を満喫する為のお金も必要で、早速アルバイト探しを始めた。予想に違わず、大都会東京はバイトする先も沢山あり、様々な劇場もあり、映画館も多く、中でも安くて2本立の名画座は学生の味方だった。下宿先の早稲田周辺には、高田馬場パール座、早稲田松竹があり、飯田橋佳作座、銀座並木座、池袋文芸座など、主要駅には数えれば切りがないほど名画座があつた。入学当時(東大安田講堂闘争の翌年)の大学は未だ学生運動が落ち着かず、文学部は革マル派が拠点として活動していた。内ゲバ闘争は当たり前、授業料値上げ反対闘争や、試験等の大学行事の時は、ロックアウトが度々行われ、試験などの半分近くが実施出来ず、レポートの提出に代えられた。お蔭でより多くの時間を映画、演劇、麻雀、学術書以外の読書、遊び、バイト等に自由に使い、勉強をしない私でもぎりぎりセーフ(優、良、が限り無く少なく、可ばかりの成績)で卒業出来たと思っている。

大学2年の春のある夜、TVで「哀愁」を放送する事を知り、TVを持たない私は、隣の友人の部屋へ押しかけ、嫌がる友人を強引に説得し「哀愁」を一緒に見た。最初ブツブツ文句を言った友人も、映画の最後は目に涙を浮かべ感極まった。その流れで、



高田馬場の駅前のビル2階に、オープンしたばかりのピアノ Bar のカウンターで、サントリーオールドを飲みながら、まだ恋なぞを知らない2人が、ビビアン・リーの美しさや、恋について語りあった。大学時代に観た小津安次郎の「晩春」「麦秋」「東京物語」や洋画「心の旅路」「慕情」等の名画の数々、そして東映の任侠映画や山田洋次監督の寅さんシリーズ等々、ジャンルを問わない映画鑑賞は、それぞれに深い共感や感動を与えてくれ、その後の私の人生観を変えたと思っている。

「たかが映画されど映画」今まで観た映画の題名を言われたらその映画の場面がよみがえってくる。映画は観る人に仮想の人生を与えてくれる。西部劇では広大な荒野を馬で駆け抜ける自分がある。絶世の美女と恋に堕ちる自分がある。自分では経験出来ない華やかな人生、平凡だけど幸せな人生、破滅を歩む苦しい人生等、全く違う世界を疑似体験し、楽しんだり涙を流したりもできる。学生の頃、新宿昭和館で高倉健さんの任侠映画を観た帰りに、主人公に成りきり、肩で風を切って駅まで歩いている自分に気付き、周りに同じ様に歩く人を見て何故か高揚感と嬉しさを感じたことを覚えている。満員の深夜映画で「若者たち」を見ながら知らない観客と大合唱したのも楽しい思い出。

映画を観る時はやはり暗い劇場で、目の前に広がる大画面で、周囲に邪魔されず、没頭して観るに限る。

こよなく映画を愛した淀川長治さんではありませんが「映画って、本当に良いものですね！。それではサヨナラ、サヨナラ、サヨナラ」・・・。

*5月の映画鑑賞会は、こよなく映画を愛する人達の映画「ニューシネマパラダイス」を上映する予定です。



編集後記

国会議事堂の中央広間には、三人の政治家の銅像が静かに立っています。自由民権運動を率いた板垣退助、初代内閣総理大臣の伊藤博文、そして教育と議会政治に情熱を注いだ大隈重信です。いずれも、日本の議会政治の礎を築いた人として選ばれました。

板垣は、襲撃事件で負った傷の後も志を曲げず、仕込み杖を手にした姿で表現されています。大隈は爆弾事件によって右足を失いましたが、義足で立ち続け、二度にわたり総理大臣を務めました。何より、早稲田大学の創設者として「学問の独立」を掲げ、多くの若者を育てました。

中央広間には四つ目の台座もありますが、そこにはあえて像は置かれていません。国会開会の折には松の盆栽が飾られるそうです。特定の誰かではなく、未来へと続く余白を残していると言われています。



国会議事堂中央広間にある銅像

左：仕込み杖を持つ板垣退助

中：杖を持つ右足義足の隈重信

右：初代内閣総理大臣を務めた伊藤博文



編集委員：片平るみ (今回の担当)